

令和 4 年 度

# 八代市議会建設環境委員会記録

---

審 査 ・ 調 査 案 件

1. 所管事務調査 ..... 1

---

令和 4 年 1 0 月 3 1 日 (月曜日)

## 建設環境委員会会議録

令和4年10月31日 月曜日

午前8時17分開議

午後4時39分閉議（実時間12分）

---

### ○本日の会議に付した案件

#### 1. 所管事務調査

- ・都市計画・建設工事に関する諸問題の調査
  - ・生活環境に関する諸問題の調査
- （管内調査（東陽地区におけるレッドゾーン及び台風14号により被災した泉地区））
- 

### ○本日の会議に出席した者

委員長 上村哲三君  
副委員長 谷川登君  
委員 太田広則君  
委員 木村博幸君  
委員 谷口徹君  
委員 山本幸廣君

※欠席委員 君

---

### ○委員外議員出席者中発言の許可を得た者

君

---

### ○説明員等委員（議）員外出席者

建設部

建設部次長 西竜一君

---

### ○記録担当書記 谷口一輝君

（午前8時17分 開会）

○委員長（上村哲三君） 皆さん、おはようございます。（「おはようございます」と呼ぶ者あり）定刻となり、定足数に達しましたので、ただいまから建設環境委員会を開会いたします。

---

### ○所管事務調査

- ・都市計画・建設工事に関する諸問題の調査
- ・生活環境に関する諸問題の調査

（管内調査（東陽地区におけるレッドゾーン及び台風14号により被災した泉地区））

○委員長（上村哲三君） それでは、当委員会の所管事務調査2件を一括議題とし、調査を進めます。

当委員会の所管事務調査は、都市計画・建設工事に関する諸問題の調査、生活環境に関する諸問題の調査、以上の2件です。

このうち、本日は都市計画・建設工事に関する諸問題の調査に関連し、東陽地区におけるレッドゾーン及び台風14号により被災した泉地区について管内調査を行うこととしております。

それでは、本日の行程につきましては、タブレット端末のレジユメのとおりでございますが、執行部から説明を求めます。

○建設部次長（西竜一君） 皆さん、おはようございます。（「おはようございます」と呼ぶ者あり）建設部の西でございます。

本日のことについて、恐れ入りますが、着座にて説明させていただいてよろしいでしょうか。

○委員長（上村哲三君） はい、どうぞ。

○建設部次長（西竜一君） 失礼します。

それでは、お手元の管内調査行程表というのを御覧ください。本日の現場視察のスケジュールについて説明させていただきます。

まず、この後、本日8時半に本庁を出発しまして、東陽町南の土砂災害特別警戒区域急傾斜地を視察していただきます。その後、泉支所へ向かいまして、泉支所でトイレ休憩等をとっていただきまして、9時50分に台風14号の被災現場であります泉町樅木へ向かいまして、11時20分に樅木に到着予定としております。そこで昼食をとっていただきまして、12時30分に、まずは市道八八重四方田線へ向

かしまして、現場の視察をしていただきまして、その後、市道五家荘椎葉線の視察をしていただきまして、本庁へ帰ってくるということで、到着を16時45分を予定しております。

以上で本日のスケジュールの説明を終わります。よろしくお願いいたします。

○委員長（上村哲三君） それでは、ただいまの説明について、何か御質問等はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（上村哲三君） ないようでしたら、管内調査のため、しばらく休憩いたします。

（午前8時20分 休憩）

---

（午後4時30分 開議）

○委員長（上村哲三君） それでは皆さん、お疲れでした。（「お疲れさまでした」と呼ぶ者あり）

休憩前に引き続き、建設環境委員会を再開いたします。

ただいま調査してまいりました東陽地区におけるレッドゾーン及び台風14号により被災した泉地区について、質疑、御意見等はありませんでしょうか。あればお願いします。

○委員（太田広則君） 意見です。

今日はお疲れさまでした。本当に大変な道路をですね、皆さん、お疲れさまでございました。また、無事に帰ってこれました。ありがとうございました。

実際にやはり地図で見たり、写真で見ると違って、現場に行くとはですね、やはり今回の台風14号の被害というのを改めてですね、目の当たりにしたときに、我々市街地に住んでるところまで感じなかったんですけども、やはりこうやって山間部の被災地を見るとですね、ああ、ほんとに大変だったんだというのが改めてしみじみと分かりました。

それから、まだ帰宅困難世帯、先ほど副委員長からもちょっとお話ししましたが、なかなか

大変なところで、まだ帰宅困難世帯の4番ですかね、地図でいきますと4番の方ですかね、この方がまだまだ、非常に要望を出してるちゅう中で、ほんとに毎日家に帰りたいという思いをですね、今日聞いたときに、やはり一人に寄り添うというかですね、我々議員とすればですね、早く要望を聞いてあげて、普通の生活に戻れるようにというのが思いを強くして帰ってきたところでございます。何とぞ一緒になってですね、バックアップしていきたいと、このように思いました。

以上でございます。今日はありがとうございました。

○委員（木村博幸君） 今日はお疲れさまでした。

今お話のあったようなところなんですけど、やっぱり四方田線の先、国見岳に行くところの崩壊、これを目前に目の当たりにすると、かなりこれは復旧は大変だなということと、お話を説明がありましたとおり、迂回路の線でされたらどうかなというお話で進めたいようなお話でいただきましたが、まさしくそのほうが早くて、帰宅困難者の方々にとっても非常にいいのかなと思うのと、それとやっぱり帰宅困難以外にも、作業場が上にあるという方が作業場に行けないということで、非常にそこはお仕事ができないということも、生活の一部である仕事ができないのは非常に大変困難だなということと、もう一点、やっぱり国見岳というところかなりの名山で、そこに山岳に来られる方々が来られない状況がこのまま続くと、せっかく五家荘地区の有名な観光地でもあるところがだんだんすたれていくというかですね、来てもらうのにまた時間がかかるようなことにもなるのかなと思えば、やっぱり早期に、早く迂回路をつくっていただいて、帰宅困難者や作業場に合うことと、山岳で来られる、五家荘にとってですね、お金を落とす方々のことをですね、考慮してい

ただけるといいなと思います。

作業、その他に係ることは、予算を組んでからというお話もありましたので、早めに進めていかれるのを希望いたします。

○委員長（上村哲三君） ほかにございますか。

○委員（谷口 徹君） 本日はお疲れさまでした。そして、現場への御案内ありがとうございました。

樅木の二つの現場は、かつて十数年前行ったことがあるんですけれども、その変わり果てた状況にですね、ちょっと言葉を飲んでしまいましたけれども。線状降水帯による集中豪雨の恐ろしさがですね、鑑みられて、非常に災害復旧への最善で速やかなですね、対応をお願いしたいということと、災害が起きないような対策も土木のほうだけでなく、農林のほう、あと、気候変動による影響もありますので、我々の生活様式、地球温暖化防止のほうもですね、やっつけなければいけないのかなというふうに実感いたしました。

以上です。

○委員長（上村哲三君） ほかにありますか。

○委員（山本幸廣君） まずもって執行部の方々には大変心から感謝申し上げたいと思います。

我々が上村委員長をはじめ、この委員会で管内所管事務調査の中でですね、まずは現場の説明を問いながらですね、建設現場、そしてまた被災された現場の中で、もうほんとに感じたのは、ああいう一つの災害というのが現に起きているというのがですね、見て初めてですね、百聞は一見にしかずという言葉がありますけれども、ほんとに担当の職員もこれからだと思っんですね。と同時に、現場を建設される方々の危険性も伴うということをやまず今日感じましたね。そういうことでありますので、ぜひとも本庁の部長、次長、担当の方々、支所ですね、担当職員の方々、特に薄田担当からも説明聞いたわけ

でありますけれども、ほんとに危険な場所での作業を今後していかないといけないということと、もう一つは、ある職員の方言われたように、市道の管理というのはほんとに今のあの現状ではなかなか難しい、財政的にもですね、そういうことで、私のこれは意見でありますけれども、県に昇格をさせるような運動といたしますか、そういうのを私たち議会も一緒になってしていかなくゃいけないなということを感じました。

ぜひとも、早急にとということで対応しておられると思いますけれども、長期的なですね、視点の中でもですね、考えて、そしてまた安全な工事が進むように担当、そして頑張ってくださいと思います。

○委員長（上村哲三君） ほかにございますか。

○委員（谷川 登君） 今日はほんと委員の皆さん、そして職員の皆さん、現地、ほんとにこう見ていただけてですね、ほんとに現場の答えがですね、非常に市道によりまして、かなりの被害があったところも現場を見てきたわけですが、レッドゾーンの関係もございしますが、先ほどお話がありましたように、地域の皆さんがですね、一日も早く帰れるよう、約400メートルだったですかね、お話の中で、迂回路ができればなというふうに現場を見てまいりました。

いろいろ災害のほうはですね、五家荘地域にはまだ久連子落合線もございしますが、そういう中で、一日も早い復旧復興をお願いしたいというふうに思います。

以上です。

○委員長（上村哲三君） ほかにございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（上村哲三君） なければ、以上で東陽地区におけるレッドゾーン及び台風14号により被災した泉地区についての管内調査を終了いたします。

ほかに、当委員会の所管事務調査について何かございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(上村哲三君) なければ、以上で本日の委員会の日程は全部終了いたしました。

これをもって建設環境委員会を散会いたします。

(午後4時39分 閉会)

八代市議会委員会条例第30条第1項の規定により署名する。

令和4年10月31日

建設環境委員会

委員長